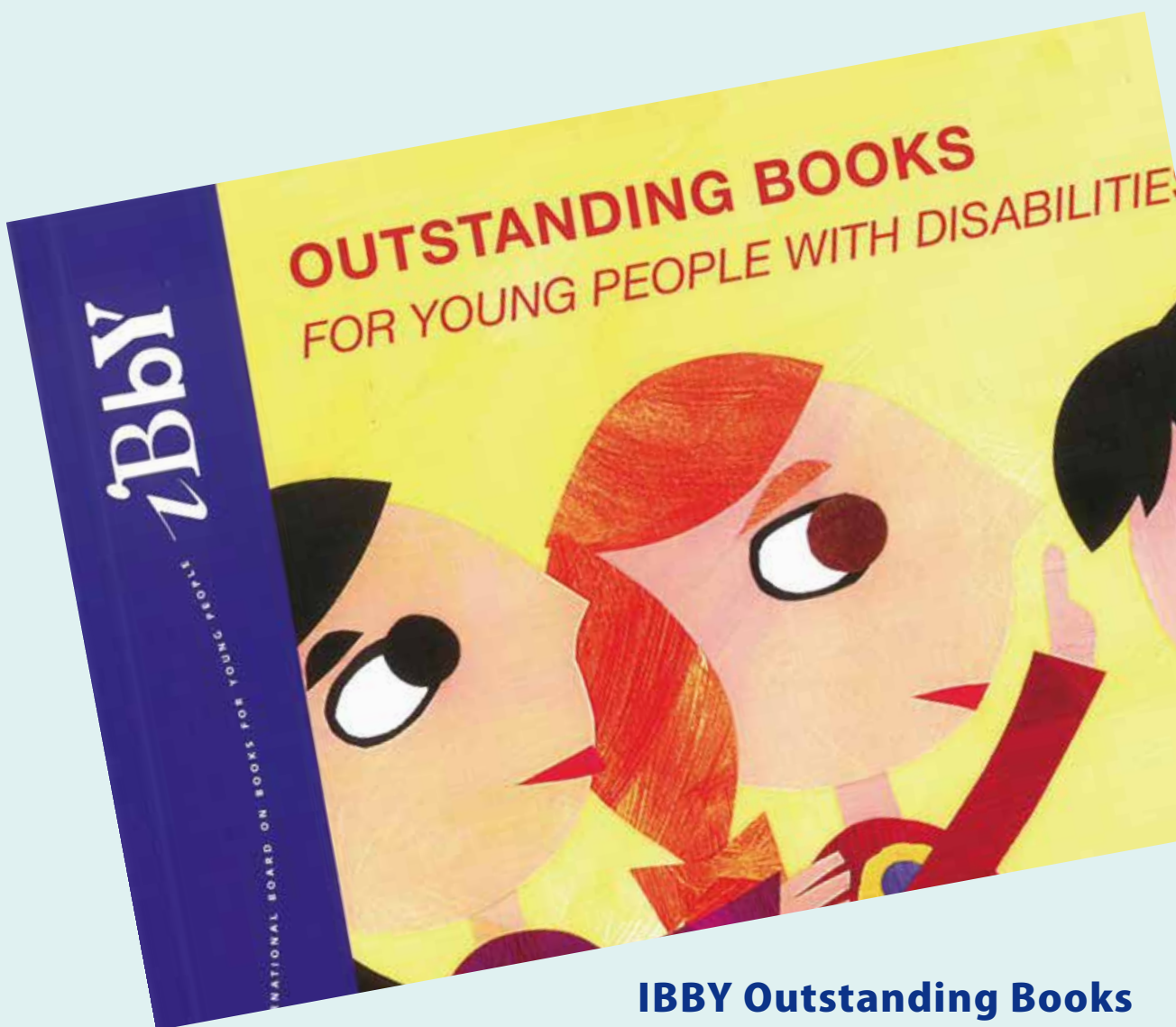


世界のバリアフリー絵本展 2013

—— IBBY 障害児図書資料センターの 2013 年推薦図書 ——



**IBBY Outstanding Books
for Young People
with Disabilities 2013**

IBBY と JBBY

IBBY（国際児童図書評議会 = International Board on Books for Young People）は、「子どもたちに必要なのはパンと本である。本を通して国際理解を深めることが平和を築く」と提唱したユダヤ人女性、イエラ・レップマンによって、1953年に誕生しました。2014年現在、77カ国が加盟し、各国で子どもの本の普及や読書促進活動を行っている非営利組織です。隔年で行われるIBBY世界大会では、すぐれた作品を発表した作家と画家に対して「国際アンデルセン賞」を授与しています。また、世界の子どもの本に関する情報を掲載する機関紙「ブックバード」の発行や、読書普及や識字運動を応援する「IBBY朝日国際児童図書普及賞」の授与、障害児図書資料センターの活動、緊急支援を必要とした子どもたちのための"Children in Crisis"プログラムなど、子どもの本の質の向上と普及を図る活動を通して、世界中の子どもたちがすぐれた本に出会い、国際理解と平和が達成されることを願っています。

IBBYの日本支部であるJBBY（日本国際児童図書評議会 = Japanese Board on Books for Young People）は、この理念に基づき、「子どもの本を通しての国際理解」を深めることを使命に活動を続けています。

www.ibby.org
www.jbby.org

IBBY Outstanding Books for Young People with Disabilities 2013

世界のバリアフリー絵本展 2013

— IBBY 障害児図書資料センターの2013年推薦図書 —

もくじ

- 3 ごあいさつ
- 4 はじめに
- 5 特別なニーズのある子どもたちのためのアプローチ
- 7 手話付き絵本
- 8 絵文字・BLISS 付き絵本
- 9 絵文字・PCS 付き絵本
- 10 さわる絵本
- 13 布の絵本
- 14 やさしく読める図書
- 17 自閉症スペクトラムの子どもたちのための絵本
- 17 一般市販絵本
- 20 「障害」が描かれている図書
- 30 2013年 Outstanding Books に選ばれた本の出版社一覧

ごあいさつ

このカタログは、IBBY が発行する「Outstanding Books for Young People with Disabilities (障害のある青少年のための推薦図書リスト)」の最新版です。

1985 年、IBBY は、オスロ大学特別支援教育研究所内に「IBBY 障害児図書資料センター」を設立しました。その後、2002 年に、センターはオスロ大学からハウグ・スクール資料センター (HSRC) へ移転しました。2013 年版の本誌は、ハウグ・スクール資料センターが隔年で発表する推薦図書リストの第 5 版にあたります。

IBBY 創立 50 周年記念号として、IBBY 資料センターが所蔵する歴代の推薦図書から選ばれた「2002 年スペシャル版」をはじめ、これまで刊行したカタログに対しては、

たくさんの好意あふれるご意見をいただくことができました。

カタログに掲載されたすべての作品は、まずボロー

ニャ国際児童図書展の IBBY スタンドで展示され、その後、世界各国の IBBY メンバーや、関心を持ってくださる皆様にご協力いただき、世界各地で展示されています。

カタログの作成にあたっては、IBBY の各国支部に対し、2008 年以降に刊行された作品の推薦を依頼しましたが、このプロジェクトに参加しなかった国の作品も審査対象としています。

2013 年版では、寄せられた 140 作以上の中から、60 作品を選びました。図書の選考は、ノルウェーにある IBBY 障害児図書資料センター所長の責任のもと、前「Books for Everyone (すべての人に本を)」の Sissel Hofgaard Swensen 氏の協力により実施しています。

価値ある優れた図書を選出するために力を貸してくださった、世界中の仲間や関係者の皆様に、心からお礼を申し上げます。そしてこのカタログが、新たな本の製作や翻訳出版による普及を促し、当事者である子どもたちと一緒に本の楽しみを分かち合えることを心から願っています。

2013 年 1 月
オスロ、バーゼルにて

ハイジ・コートナー・ボイエセン
(IBBY 障害児図書資料センター所長)

エリザベス・ページ
(IBBY 事務局長)

はじめに

特別な配慮を必要とする子どもたちにとって、一般的な図書を読んで楽しんだり、たくさんある出版物から自分に適した作品を見つけたりすることは、困難な場合があります。そのため、文学的にも芸術的にも質が高く、デザインや構成、言葉や絵などが、それぞれのニーズに合う作品を、特別に制作し、流通している作品から選ぶ必要があります。

しかしながら、どの作品がふさわしいかというガイドラインの設定は、容易なことではありませんし、絶対とも限りません。なぜなら、配慮を必要としない子どもたちと同じように、ひとりひとりが必要とするものや能力は違うからです。幅広い作品の中から、深い学識に基づいて選んだ結果として、初めて必要とする作品を手渡せるようになるのです。

アイデンティティの発達や生活の質を向上させる点において、文学は、人と人が関係を築き、共有する仲介としての重要な役割を果たします。障害のあるなしに関わらず、だれもが読書を楽しむ機会が得られることを願い、「Outstanding Books for Young People with Disabilities (障害のある青少年のための推薦図書リスト)」プロジェクトは始まりました。

IBBYは推薦図書へのノミネートにあたり、世界各国の支部に、以下の要素をひとつ以上満たす本を推薦するよう依頼しました。

【1】2008年以降に出版され、特別な配慮を必要とする子どものために製作された図書

- a. 手話のイラスト付き絵本
- b. BLISSや絵文字(単語や概念が絵記号で表現されている非言語コミュニケーション手段)付きの図書
- c. 視覚障害がある子どものためのさわる絵本(手

でさわって分かるように絵が盛り上がっている)、知的障害や重複障害がある子どものためのさわる絵本、布の絵本

- d. 知的障害のある青少年のために特別に製作されたやさしく読める図書

【2】2008年以降に出版された、一般市販絵本

芸術性や文学性に加え、主題や文章、デザインやイラストレーションが、特別な配慮を必要とする子どもたちのニーズを満たしている作品。読み書きに障害のある若者が対象の場合、本の外観が年相応である点も重視されます。一般的な理解力や言語・視覚認知・運動技能などの能力を高めるのと同じように、喜びや好奇心、想像力をかきたてる作品を見つきたいと考えています。

【3】2008年以降に出版され、障害がある子どもを描いた一般向市販児童書(絵本と読みもの)

このカテゴリーは、障害のある子どもあるいは大人が描かれている作品で、障害や健常者との違いに焦点をあてるだけではなく、互いに隔たりのない点を強調している作品が対象です。障害のある子どもを広く理解し、受け入れる物語は、障害者の社会への統合を目指す、重要な作品なのです。

最終選考に残り、本カタログに掲載された作品はごく限られています。したがって、世界各国で流通する出版物の全体像や、将来性のすべてを伝えることはできません。それでもなお、本カタログや展覧会を機会に、障害がある人々をめぐる読書環境への理解や知識がより深まることを、私たちは期待しています。そして、この分野における新しい本の出版や普及、販売促進のためのアイデアを提示できれば幸いです。

IBBY

INTERNATIONAL BOARD ON BOOKS FOR YOUNG PEOPLE



IBBY Outstanding Books for Young People with Disabilities 2013

IBBY 障害児図書資料センターの2013年推薦図書

— 世界のバリアフリー絵本展 2013・図録（日本語版）

2014年9月1日第2刷

発行 一般社団法人 日本国際児童図書評議会（IBBY）

〒162-0828 東京都新宿区袋町6

TEL 03-5228-0051 FAX 03-5228-0053 info@jby.org

編集 IBBY「世界のバリアフリー絵本展」実行委員会

翻訳協力 赤塚きょう子 井原美穂 大塚道子 かまだゆうこ 上村鳳子 杉本詠美

永瀬比奈 古市真由美 美馬しょうこ 村上利佳 横山和江

攪上久子

Originally published in English

by IBBY Documentation Centre of Books for Disabled Young People